

# 運輸安全マネジメント取組（2026年度）

（貨物自動車運送事業法第24条の3で定める輸送の安全に関わる情報）

## 2026年取組内容

名阪急配株式会社

該当期間 2026年1月1日～12月31日

	項目	詳細														
1	輸送の安全に関する基本的な方針	当社は、安全を最優先した環境をつくり、社員一同、地域・社会に貢献し、事故ゼロを目指す。														
2	重点施策	①全社員の安全意識の向上と検証 ②健康管理、労働時間管理の徹底														
3	輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況	【2026年度目標】 ① 車両事故を撲滅し安全運転の励行とクレームゼロを目指す（全体件数前年比30%減） <table border="1" data-bbox="660 636 1455 748"><thead><tr><th>項目</th><th>2026年度</th><th>2025年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>加害事故</td><td>(目標)42件</td><td>60件</td></tr><tr><td>クレーム件数</td><td>(目標)7件</td><td>10件</td></tr></tbody></table>	項目	2026年度	2025年度	加害事故	(目標)42件	60件	クレーム件数	(目標)7件	10件					
項目	2026年度	2025年度														
加害事故	(目標)42件	60件														
クレーム件数	(目標)7件	10件														
4	自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計	<table border="1" data-bbox="660 763 1455 840"><thead><tr><th>項目</th><th>2026年度</th><th>2025年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>該当する報告</td><td>(目標)0件</td><td>0件</td></tr></tbody></table>	項目	2026年度	2025年度	該当する報告	(目標)0件	0件								
項目	2026年度	2025年度														
該当する報告	(目標)0件	0件														
5	輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置	<table border="1" data-bbox="660 853 1455 2098"><thead><tr><th>講じようとする措置</th><th>講じた措置</th></tr></thead><tbody><tr><td>社会的影響の大きい事故などを様々なアプローチで提供することにより、全従業員の安全意識を向上させます。</td><td></td></tr><tr><td>事故発生時は要因分析を行う事で効果的な再発防止策を立てるとともに、社内ネットワークにて速やかに全営業所に展開することで同一事故の抑制します。</td><td></td></tr><tr><td>事故情報、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用について、文書だけでなく映像を取り入れるなどをし、より効果的な活用とフィードバックを行います。</td><td></td></tr><tr><td>担当部署による健康管理及び労働時間管理を徹底し、健康起因・過労起因による事故防止を行います。また、専門家と協力しメンタルヘルスケアの強化を行います。</td><td></td></tr><tr><td>安全機材の継続導入を行います。 ・Aドラレコ ・ASV車の導入などの新規導入を積極的に行います。</td><td></td></tr><tr><td>健康起因事故防止のため、健康機器の導入やSASスクリーニング検査の積極的実施を行います。</td><td></td></tr></tbody></table>	講じようとする措置	講じた措置	社会的影響の大きい事故などを様々なアプローチで提供することにより、全従業員の安全意識を向上させます。		事故発生時は要因分析を行う事で効果的な再発防止策を立てるとともに、社内ネットワークにて速やかに全営業所に展開することで同一事故の抑制します。		事故情報、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用について、文書だけでなく映像を取り入れるなどをし、より効果的な活用とフィードバックを行います。		担当部署による健康管理及び労働時間管理を徹底し、健康起因・過労起因による事故防止を行います。また、専門家と協力しメンタルヘルスケアの強化を行います。		安全機材の継続導入を行います。 ・Aドラレコ ・ASV車の導入などの新規導入を積極的に行います。		健康起因事故防止のため、健康機器の導入やSASスクリーニング検査の積極的実施を行います。	
講じようとする措置	講じた措置															
社会的影響の大きい事故などを様々なアプローチで提供することにより、全従業員の安全意識を向上させます。																
事故発生時は要因分析を行う事で効果的な再発防止策を立てるとともに、社内ネットワークにて速やかに全営業所に展開することで同一事故の抑制します。																
事故情報、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用について、文書だけでなく映像を取り入れるなどをし、より効果的な活用とフィードバックを行います。																
担当部署による健康管理及び労働時間管理を徹底し、健康起因・過労起因による事故防止を行います。また、専門家と協力しメンタルヘルスケアの強化を行います。																
安全機材の継続導入を行います。 ・Aドラレコ ・ASV車の導入などの新規導入を積極的に行います。																
健康起因事故防止のため、健康機器の導入やSASスクリーニング検査の積極的実施を行います。																

6	輸送の安全に係わる情報の伝達体制その他の組織体制	<p>①情報の伝達体制については、下記会議体にて伝達し共有しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・830会議（毎週月曜日開催）</li> <li>・部内会議（毎月開催）</li> <li>・安全衛生推進会議（毎月開催）</li> <li>・コンプライアンス委員会（毎月開催）</li> <li>・SSQ検討委員会（毎月開催）</li> </ul> <p>②事故・災害発生時の情報伝達組織体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙②-1</li> <li>・別紙②-2 参照</li> </ul>													
7	輸送の安全に関する教育及び研修の計画・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="655 461 1046 506"></th> <th data-bbox="1046 461 1463 506">実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="655 506 1046 640">初任教育・一般教育内容の充実を図り、継続実施します。</td> <td data-bbox="1046 506 1463 640"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="655 640 1046 808">パソコンを用いた教育手法（事故映像の共有・e-ラーニング）の展開を継続実施します。</td> <td data-bbox="1046 640 1463 808"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="655 808 1046 1032">管理者への教育、研修内容の充実を図り、継続実施します。</td> <td data-bbox="1046 808 1463 1032"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="655 1032 1046 1200">乗務員教育に必要な知識、手法などを管理者へ教育し、管理者自身の意識と力量を高めます。</td> <td data-bbox="1046 1032 1463 1200"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="655 1200 1046 1317">事故・災害発生時等の情報伝達組織体制の機能確認のため訓練を行います。</td> <td data-bbox="1046 1200 1463 1317"></td> </tr> </tbody> </table>			実施状況	初任教育・一般教育内容の充実を図り、継続実施します。		パソコンを用いた教育手法（事故映像の共有・e-ラーニング）の展開を継続実施します。		管理者への教育、研修内容の充実を図り、継続実施します。		乗務員教育に必要な知識、手法などを管理者へ教育し、管理者自身の意識と力量を高めます。		事故・災害発生時等の情報伝達組織体制の機能確認のため訓練を行います。	
	実施状況														
初任教育・一般教育内容の充実を図り、継続実施します。															
パソコンを用いた教育手法（事故映像の共有・e-ラーニング）の展開を継続実施します。															
管理者への教育、研修内容の充実を図り、継続実施します。															
乗務員教育に必要な知識、手法などを管理者へ教育し、管理者自身の意識と力量を高めます。															
事故・災害発生時等の情報伝達組織体制の機能確認のため訓練を行います。															
8	輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="655 1317 1046 1361">内部監査</th> <th data-bbox="1046 1317 1463 1361">監査結果及び措置内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="655 1361 1046 1693">           上半期：1センター            下半期：1センター            を実施します。            経営トップ及び安全統括管理者等の経営管理部門へのインタビューを実施します。         </td> <td data-bbox="1046 1361 1463 1693"></td> </tr> </tbody> </table>		内部監査	監査結果及び措置内容	上半期：1センター 下半期：1センター を実施します。 経営トップ及び安全統括管理者等の経営管理部門へのインタビューを実施します。									
内部監査	監査結果及び措置内容														
上半期：1センター 下半期：1センター を実施します。 経営トップ及び安全統括管理者等の経営管理部門へのインタビューを実施します。															
9	安全管理規程 安全統括管理者	安全管理規程・・・別紙参照 安全統括管理者・・・常務取締役 高木 俊之													
10	事業者の行政処分情報	-													